



## 第5回「作って楽しむパソコン講座」開催

第5回目のパソコン講座が始まりました。今回はカレンダー作りです。これまでTシャツにアイロンプリント、手づくりうちわ作り、キーホルダ・ストラップ作り、年賀状作りと季節にあわせた楽しいパソコン講座を開催してきました。

今回作成するカレンダーはA4上下2枚を合わせたA3サイズの壁掛けタイプのカレンダーです。市販のカレンダーとは違い挿絵、イラストは好みの画像が選択でき、カレンダーには家族の誕生日をはじめ年間行事などプライベートなカレンダーに仕上げることができ実用性の高いカレンダーです。

講座の開催日は、1月20日、27日、2月3日、10日の4回です。カレンダー作りに興味のある方は、一度講習会場へ覗きにきてください。



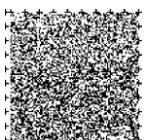
節分といえば「鬼は外！福は内！」と言いながらの豆まきを思い出しますが、近年は巻き寿司を食べる恵方巻きが人気のようです。節分の日にスーパーやコンビニによると、うず高く恵方巻が積まれていることからその人気度がうかがえます。皆さんは豆まき派？恵方巻き派？のどちらでしょうか。我が家は恵方巻と豆まきの両方です。

この恵方巻、大阪が発祥とされ福を巻き込むことから巻き寿司で、縁を切らないよう包丁を入れずに丸ごと1本、七福神にあやかり7種類の具が入った太巻きが望ましいようです。また巻き寿司を鬼の金棒に見立てることで、それを退治する意味もあるらしい。

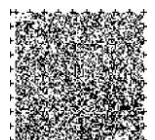
恵方とは、その年の幸福を司る歳徳神がいらっしゃる方角のことで、その年の最も良いとされる方角です。2014年の恵方は「東北東やや右」になるようです。またしゃべると運が逃げてしまうことから、食べ終わるまでは口をきかず、願いごとをしながら黙々と恵方に向けて最後まで食べるとよいらしいです。日本中が夕食時同じ方向を向き、黙々と太巻きを食べる光景を思い浮かべると何か異様な気もしますが、真面目に最後まで無言で食べきるのは結構大変です。

また恵方巻とは別に福豆は年齢を重ねると全部食べるのはなかなかツライものです。恵方巻、福豆と節分は苦行になりつつある今日この頃です。

UP



今月号は文字数が多いので、第1ページと第4ページにSPコードを2個付けてあります。第1ページと第4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。



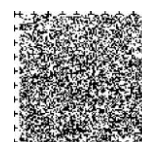
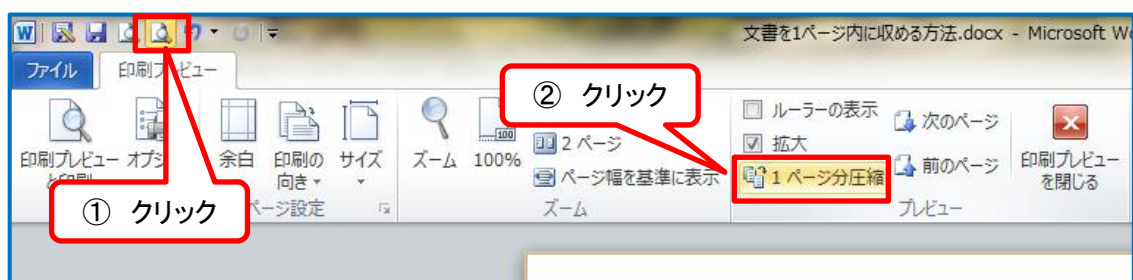
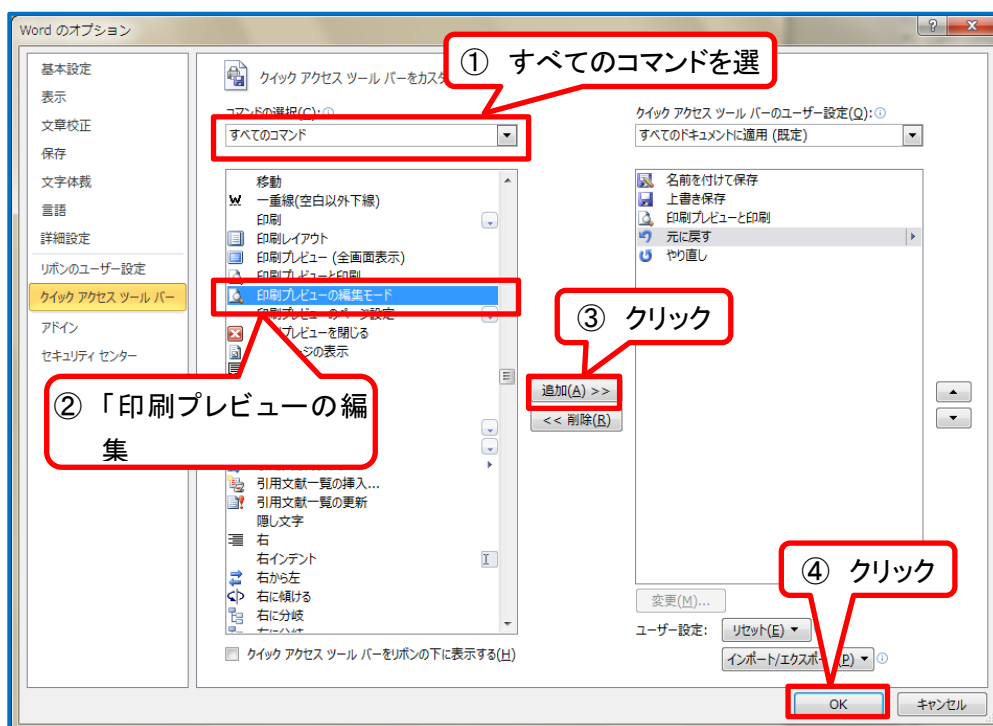
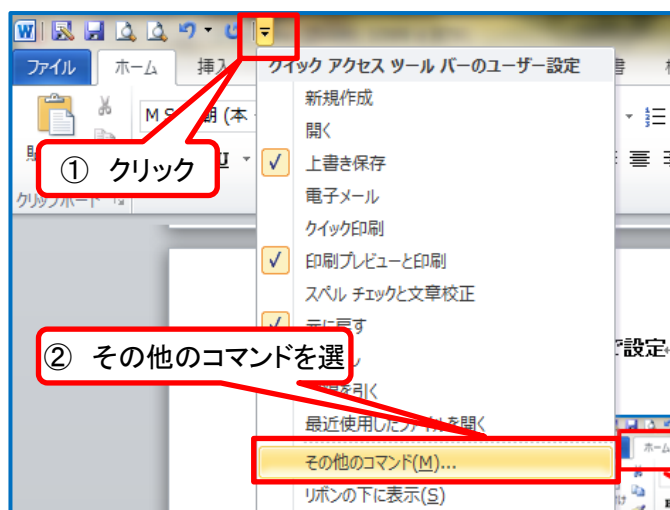
## 【Word 2010】文書を1ページ内に収める方法（4）



### 「1ページ分圧縮」で手早く調整する

Word 2003やWord 2007では、「印刷プレビュー」から「1ページ分圧縮」コマンドを利用することで、ちょっとした文書のはみ出しを解決することができ、1クリックで文字サイズや行間を自動調整できる便利な機能があったが、Word 2010では印刷設定画面から利用することができなくなった。

Word 2010では「1ページ分圧縮」コマンドがなくなってしまったわけではなく、標準ではリボンやメニューに表示されないようになっている。このためコマンドの表示設定を行なうことで「1ページ分圧縮」機能を手軽に呼び出せるようになる。



## 活動報告

## 活動予定



【1月】

障がい者対象個人向けパソコン講座  
(14日、21日、28日)

訪問ITサポート  
(9日、11日、25日、29日2件)

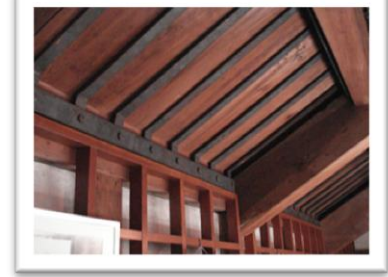
【2月】

障がい者対象個人向けパソコン講座  
4日、18日、25日  
9:30~11:30  
松阪市障がい者福祉センターにて

## 松阪の文化施設訪問

### 松阪商人の館

- 【C】 今月はどちらの文化施設を訪問ですか？  
【T】 本町の松阪商人の館ですわ。  
【C】 昨年テレビでWHさんが案内してましたよね。  
【F】 そうなの、江戸期の豪商・小津清左衛門さんの邸宅が資料館として公開されていますのよ。  
【C】 CTF 松阪の事務所の近くですよ。ここ入館したことがあります。たしか万両箱が展示してありました。  
【T】 江戸時代の商人にとって怖いのはね、泥棒と火事だったのよ。それでね、小判は千両箱に入れて地中に埋めてたんですって。  
【F】 小津家にはね、この千両箱が10個も入る万両箱がありましてよ。この万両箱も土蔵の地下にあったそうなのよ。  
【T】 泥棒除けとしては、土蔵の天井に鉄格子がはめられていますのよ。  
【C】 あの～、それで今回は何を食べてきたんですか？  
【T】 アハハハ、近くに cafe Tomiyama がありますの。ここの野菜カレーが絶品ですわ。野菜カレーとコーヒーがセットでもお得な1,000円なのよ！このカレー目当てのお客様が市内外から多くおみえになりますわよ。

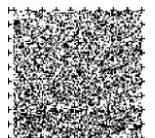


本居宣長記念館

開館時間 (4月～9月)午前9時～午後4時30分  
(10月～翌年3月)午前9時～午後4時

休館日 月曜日、祝日の翌日、年末年始(12/29～1/3)

入館料 一般200円6歳以上18歳以下100円





田舎暮らしの真似ごと (田舎の四季)

KH

5年ほど前に、知人から譲り受けた築120年程の古民家で時々、田舎暮らしを楽しんでいます。

津市一志町にある山間の町で、春は草との戦いから始まると言っていいほどで、草の成長は凄まじいです。黄蝶が飛び、種を蒔かず、植えた覚えのない花が咲き出しびっくりすることも度々、鶏の鳴き声で目を覚まし、鶯の澄んだ鳴き声で癒やされています。とにかくのどかです。6月半ば、今にも雨が降りそうな蒸暑い夜、近くの小川で蛍の飛び交いが見られ、幻想的な世界に浸る事ができ、田には、カモが放されていて草取り、虫取りのお手伝いをしています。

次に夏、2~3度は涼しいように思います。夏の夜は満天の空に眩しいばかりの星空です。波瀬川が近くを流れていて、孫たちは網を持って魚とりに行きます。昨夏は網で川底を探っていたら、網の中にドジョウが数匹いて、びっくり。地元の人たちは、ドジョウで鰻を釣るのだそうです。でも、良いことばかりではなく、ハエやハチもいっぱいいます。蔵の、軒下にスズメバチの大きな巣を見つけ慌てたこともありました。庭の木に砂糖・酢・酒を混ぜた液をペットボトルに入れ、吊るして置きます。次回行くとハエやハチがボトルが真っ黒に見えるくらい入っています。

秋の彼岸の頃には彼岸花で田の畔が真っ赤になり、無数のトンボも飛んでいます。田舎がいいと思うのはここまででしょうか。冬は気温が低く、日暮れも早いように感じられます。冬の間に芽を出し始めている草を少しでも抜いておこうと、冬眠中の蛙をしばしば起こしてしまい、謝りながら土の中に戻してやります。こんなことの繰り返しです。落ち葉集めも秋の仕事です。大きな木を見上げて、この葉っぱが皆落ちるのかと思うと、ため息が出ます。

近くにはスーパーもコンビニもなく、忘れ物のないように食べ物の準備をして出掛けます。こんな事までしてどうして田舎へと思われがちですが地元の人たちとの交流もありそれが案外楽しくて、今年もまた、草との戦いを頑張ろうと思っています。



編集後記

立春とは名ばかりでまだまだ寒さはこれからです。今年は寒さも厳しく又ノロウイルスやインフルエンザの患者さんが増えています。私達も手洗いや外出にはマスク等心がけて、自分の体調を守りましょう。体を伸ばして、背筋をピントはり春の風を待ちましょう。

あ！！豆まきだー鬼は外・・福は内！！！！

今日は、節分だよ



CTF 通信第 131 号

2014年(平成26年)2月発行

発行者 ITを活用した障がい者支援NPO法人

CTF 松阪

発行責任者 川 口 保 美

住 所 〒515-0081

松阪市本町2181-1

電 話 0598-21-7268

U R L <http://ctf.dip.jp/>

